

番組審議会議事録

日時 令和4年5月20日（金）10：30～

場所 萩テレビ（株）会議室

出席者 審議委員6名 会社側2名

議題

[1] 会社側の報告等

・近況報告

・今回の審議番組について説明

地域の情報をお届けする午後の生放送番組「アフタヌーン775」

まちの最新的话题をお届けするほか、地域で活躍する方をゲストにお招きしてお話を伺うゲストコーナーもあります。今回は、4月から新しく「アフタヌーン775」のパーソナリティに加わった久保田桂子さん担当分を審議していただきます。

5月5日（木）放送分 ゲスト：道の駅萩シーマーと駅長 山口泉さん

5月10日（火）放送分 ゲスト：Start up Weekend 萩事務局 和田大毅さん

[2] 番組内容の審議

次のような意見があった。

- ・ 地元のフレッシュな話題を取り上げていて全体的によかった。
- ・ ゲストの山口さんは喋り慣れていて、聞きやすかった。和田さんが事務局をされているイベントの詳細を知りたいと思っていたところだったので、タイムリーなゲストでよかった。
- ・ パーソナリティの元気な喋り方が好感もてた。強いて気になったところを挙げれば、敬語の使い方が気になった。
- ・ 聞きやすい声だった。ながら聴きにもちょうどいい。
- ・ 道の駅の売り上げのことなど赤裸々な話に興味をそそられ、ドキドキしながら聞いた。（いい意味で。）普段聞けないことが知れてよかった。
- ・ 女性2人のトークはテンション高めで楽しく話してる様子が伝わってきた。
- ・ 道の駅のクイズがおもしろかった。記憶に残るくらい印象的だった。
- ・ パーソナリティの相槌の打ち方が上手だった。
- ・ パーソナリティの相槌がちょっと大きさに感じた。
- ・ テレビ（萩テレビ）との同時生放送の時間のトークが、ラジオリスナーが置いてけぼりになっている感じを受けた。ラジオとテレビ、両方の視聴者がいることを考えて話してほしい。

- ・ 好意的な意味で言っていると思うが、パーソナリティがゲストの話を受けて「でも」と答える場面が多く気になった。
- ・ 盛り上がると笑い声が甲高く耳についてちょっと気になった。
- ・ 視聴者の目線でゲストに向き合っていて、知らないことは知らないと言っていて正直なところがよかった。
- ・ タイムリーなゲスト出演で楽しく聞くことができた。
- ・ ゲストの方(山口さん) が話題や構成などを考えているように思え(ゲストの方が主体で話が進んでいくように思え)、パーソナリティがきちんと時間配分できていないように感じられた。
- ・ クイズの解答までの時間が長く感じられた。この時間を短くして、解説時間を長くしてほしい。
- ・ ゲストともう少し事前打ち合わせをして番組に臨んではどうか？
- ・ 音楽の時間があまりないので、話のメリハリがつきにくいと感じた。
- ・ 話す内容をあらかじめ項目分けして、話す内容を整理しながら紹介してもらおうと聞く側にとってありがたいと感じた。

<会社側からの回答>

- ・ 概ね良好な意見でよかった。
- ・ ゲスト一人一人とじっくりと事前打ち合わせできた方がいいが、なかなか実現できてない現状。ゲストに早めにスタジオ入りしていただくなどしてもう少し打ち合わせをするように努めたい。
- ・ トーク力を磨くための研修などがあれば積極的に参加したい。

[3] 次回開催について

今回は、令和4年7月20日(水) 10:30~開催、
審議番組は、5月22日にオンエアされた生中継特番「浜崎伝建おたから博物館」に決まった。